

安心生活見守り支援

1. 安心生活見守り活動は何のために？

- ・高齢者の方などが、孤立しないように訪問活動などで、見守ります。
- ・高齢者の方などを訪問することによって、様子の変化を見守り、事故などを未然に防ぐことができます。
- ・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域全体で支援します。



2. 見守りの対象となる方

- ・概ね 65 歳以上の高齢者世帯で暮らしている方（日中独居になる方も含みます。）
- ・年齢にこだわらず、健康に自信がなく悩み事を抱えている方。

3. 活動の主な内容

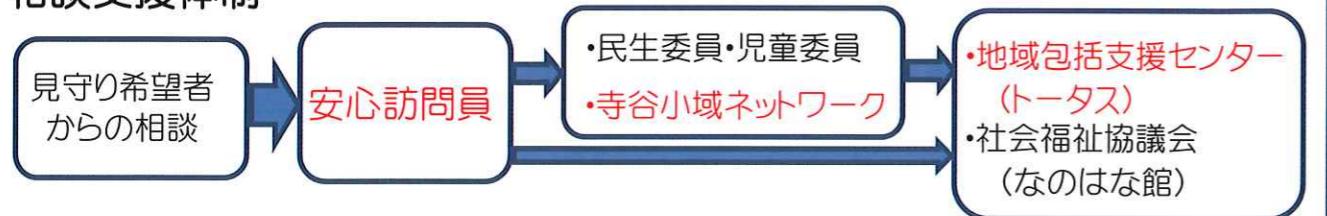
- ・対象者宅を月 1 回～2 回程度訪問し、様子を見守ります。
- ・インターホンからの対話でも大丈夫です。
- ・相談ごとがあれば相談にのり、お話相手になります。



4. 訪問員

- ・安心訪問員の基礎研修を受講し、市原市から発行された「安心訪問員証」を持参します。
- ・見守り希望者と同じ町会・自治会から安心訪問員を選び、原則 2 名以上で伺います。

5. 相談支援体制



6. 問合せ先・申し込み先

- ・地域包括支援センター（トータス） ☎ 0436-50-6262 FAX : 0436-88-2010
- ・社会福祉協議会（なのはな館） 福岡チームリーダー ☎ 0436-92-1481
- ・寺谷小域福祉ネットワーク 熊坂 会長 ☎ 090-1537-9010

◆ 毎日の生活の中で、なにか不安なこと、相談したいことはありませんか？

なんでも気軽に相談してください。

・この件で知りえた「個人情報」は、厳守しますので気軽にご相談ください。

あんしん・あんぜん・元気なてらやつ 特集号

寺谷小域福祉ネットワークだより

編集・発行
発行責任者：熊坂 竜介
問合せ先：「なのはな館」
☎ 92-1481

安心生活見守り支援事業・特集号

～住みなれたまちで安心して暮らすために～

◆ 寺谷小学校区小域福祉ネットワークでは、地域の「安心訪問員」による高齢者などの見守り活動を行っております。

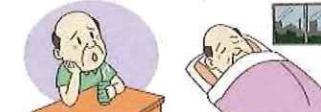


「普段は元気だけど、もしもの事があったら・・・」と不安な方、「話し相手がほしい」と思っている方など、見守りを希望される方は申し出てください。

寺谷地区の皆さん

《こんな 悩み・不安 はありませんか?》

1. 健康や病気への不安がある。
2. 老化で判断力が低下した時の対応をどうするか？
3. 趣味や知識が共有できる友人を増やしたい。
4. 今後のこと（遺言や相続など）を準備したい。
5. 自宅の防犯・災害対策が不安？
6. その他、様々な悩みや不安を抱えている方。



見守り支援活動

このような日頃の生活に悩みや不安があり、希望する寺谷地区の方に対し、地域の「安心訪問員」が定期的に家庭を訪問し、相談ごとがあれば相談にのり、同時に安否を確認する活動です。

地域包括支援センターの紹介

● 地域包括支援センターのしくみ

住みなれたまちで 安心して暮らすために



「地域包括支援センター」は市区町村が運営している機関で、高齢者のみなさんが住みなれたまちで安心して暮らしていくように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな面から高齢者やその家族を支えています。本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けたいいろいろな相談ごとを、適切な機関と連携して解決に努めます。困ったことがあればご相談ください！

いろいろな相談ごと

- 近所に住む一人暮らしの高齢者が、最近閉じこもりぎみで心配
- サービス事業者に不満があるが、直接言いづらい
- 引っ越ししてきたばかりなので、友人をつくりたい
- 近所にある高齢者のサークルを知りたい など



介護や健康について

- 介護予防ケアプランを作ってもらいたい
- 介護予防についての相談をしたい
- 介護保険を利用したいが、体調が悪いので要介護認定の申請に行けない
- 体調が悪く、寝たきりへの不安がある
- 今の健康を維持したい など

権利を守ることについて

- 振り込め詐欺の被害にあってしまった
- 財産の管理に自信がない
- 虐待にあっている高齢者を知っているが、どうすればよいかわからない
- いけないとわかつっていても、虐待をしてしまう など

なんでもご相談ください！

● ケアマネジャー（介護支援専門員）

介護の知識を幅広く持った専門家です。適切なサービスを利用するためのケアプランの作成、利用者の心身の状況把握、利用者や家族からの相談を受けたりアドバイスしたり、事業者への連絡・手配などを行います。



支援
指導
相談

地域包括支援センター



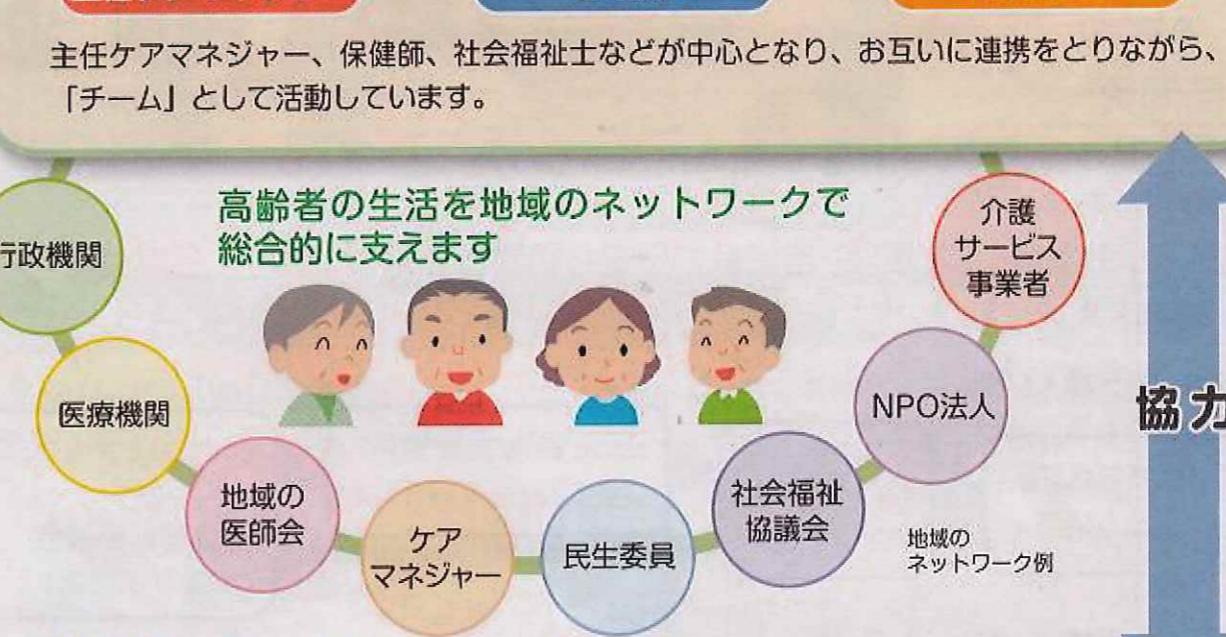
主任ケアマネジャー

保健師

社会福祉士

主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などが中心となり、お互いに連携をとりながら、「チーム」として活動しています。

支援



「みまもり」のネットワーク

地域包括支援センターは、住民のみなさんや民生委員、警察、消防署、医療機関、民間企業などと協力して、地域の高齢者をみまもるネットワークづくりを進めています。

ネットワークが高齢者の問題や異変を早期に発見し、地域包括支援センターに報告します。報告を受けた地域包括支援センターは適切な機関と連絡を取り合い、問題解決の支援をして、高齢者のみなさんが安心して暮らしていく地域づくりに努めています。

